登録番号	演題番号	発表形式	発表時間	お名前	演題名
10001	P3-2	ポスター発表	9:35-10:15	織田惠子	Direct clippingが困難な中大脳動脈瘤に対してflow alterationを行った2例
10002	O3-3	口演	9:09-9:16	三上毅	大型・巨大動脈瘤における術前画像とモニタリング
10003	P3-4	ポスター発表	9:35-10:15	中久木卓也	対側STAグラフトを用いた一時的なバイパス併用でクリッピングした再発未破裂中大脳動脈瘤の一例
10004	O2-3	口演	8:41-8:48	高橋里史	くも膜下出血後遅発性虚血性脳障害と脳微小循環障害の関連に関する考察
10005	O8-3	口演	17:03-17:10	弘中康雄	脳底動脈先端部動脈瘤直達術の治療～好成績を維持するための戦略～
10006	P4-2	ポスター発表	9:35-10:15	EshkuvvatovGayrat	Unruptured Aneurysm at the Origin of the Duplicated Middle Cerebral Artery Treatment
10007	P7-5	ポスター発表	9:35-10:15	FelettiAlberto	Surgical treatment of unruptured dissecting aneurysms of vertebral artery-PICA Region
10008	P6-5	ポスター発表	9:35-10:15	平松亮	Pipeline留置中にマイクロカテーテルが結ばり抜去困難となった内頚動脈海綿静脈洞部大型脳動脈瘤の1症例
10009	O8-2	口演	16:56-17:03	松川東俊	Surgical outcome of distal basilar artery aneurysm
10010	S2(2)-4	講演発表（シンポジウム）	14:40-14:50	佐藤　徹	未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術におけるNeck径を用いた抗血小板療法レジメンの確立
10011	S2(1)-4	講演発表（シンポジウム）	14:30-14:40	太田仲郎	治療困難な動脈瘤治療の標準化～両側椎骨動脈解離性動脈瘤に対する手術strategyの構築～
10012	P6-6	ポスター発表	9:35-10:15	掛樋善明	Abnormal white matter lesions after coil embolization to cerebral aneurysms: 3 cases report
10013	O3-4	口演	9:16-9:23	小松克也	脳動脈瘤クリッピング手術におけるMEP評価の限界と覚醒下手術の可能性
10014	O3-5	口演	9:23-9:30	遠藤英徳	破裂脳動脈瘤急性期のクリッピングにおけるActuator-driven pulsed water jetの有用性
10016	O2-4	口演	8:48-8:55	中川一郎	破裂脳動脈瘤治療の最適な周術期管理を目指して　-EPA/DHA製剤による脳血管攣縮抑制効果-
10017	P6-4	ポスター発表	9:35-10:15	孫宰賢	広頚脳動脈瘤塞栓におけるバルーンとステントによるY字アシストテクニックの経験
10018	O1-1	口演	8:20-8:27	大川原舞	MRIで経過観察中に増大した動脈瘤の頻度と部位、適切な治療タイミングについて
10019	S1-7	講演発表（シンポジウム）	11:20-11:30	青山二郎	Pre”flow diverter era”におけるflow diverter適応症例への治療成績
10020	O1-2	口演	8:27-8:34	堀江信貴	くも膜下出血における再破裂の時期別特徴 -術中再破裂の観点から治療の標準化を考える-
10021	P9-1	ポスター発表	9:35-10:15	佐藤研隆	出血性椎骨動脈病変に対する直達手術を安全に行うための工夫
10022	O4-4	口演	9:16-9:23	根木宏明	塞栓率を基盤としたコイル塞栓術の標準的治療方針：1st coil選択と最終塞栓率目標について
10023	P7-2	ポスター発表	9:35-10:15	進藤孝一郎	Sylvian hematomaを伴うくも膜下出血における3D-CTA元画像（シルビウス裂に直行する冠状断）の有用性
10024	O8-5	口演	17:17-17:24	安部洋	OA-PICAバイパスを併用したVA・PICA動脈瘤の治療
10025	P5-1	ポスター発表	9:35-10:15	和田孝次郎	内頚動脈動脈瘤におけるcavernous sinus mini-peelingを用いた安全なextradural anterior clinoidectomy
10026	O1-5	口演	8:48-8:55	井上智弘	未破裂脳動脈瘤手術における術後高次脳機能低下の予測因子
10027	P2-5	ポスター発表	9:35-10:15	陶山大輔	クリップとコイルで根治した脳動脈瘤
10029	P4-1	ポスター発表	9:35-10:15	津田宏重	SLEに合併した、脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血の1例
10030	O5-2	口演	16:07-16:14	渡部寿一	前交通動脈瘤に対するAnterior interhemispheric approachの適応と限界～中村記念病院での経験をもとに～
10031	P3-5	ポスター発表	9:35-10:15	斉藤敦志	Bypassを併用して治療した再発破裂中大脳動脈瘤の1例
10032	O7-3	口演	16:49-16:56	WangXiangdong	The surgical treatment of superior-wall type aneurysm at the proximal (M1) segment of the MCA
10033	P9-4	ポスター発表	9:35-10:15	和田健太郎	真の破裂後下小脳動脈瘤15例の検討
10034	O4-2	口演	9:02-9:09	神山信也	椎骨動脈紡錘状動脈瘤の治療方針
10035	S1-5	講演発表（シンポジウム）	11:00-11:10	佐藤章	SAH急性期症例における重症度評価のパラダイムシフト：modified WFNS gradingの意義
10036	O3-2	口演	9:02-9:09	金太一	多次元多相融合コンピュータグラフィックスを用いた脳動脈瘤手術シミュレーション
10037	O7-4	口演	16:56-17:03	山口陽平	末梢性中大脳動脈瘤クリッピング術における治療戦略
10038	S1-8	講演発表（シンポジウム）	11:30-11:40	足立拓優	当院におけるPipelineの使用経験
10039	O4-1	口演	8:55-9:02	眞上俊亮	くも膜下出血で発症した解離性椎骨動脈瘤15例
10040	P8-2	ポスター発表	9:35-10:15	國分康平	くも膜下出血後、心停止をきたしたたこつぼ型心筋症の2症例
10041	P9-5	ポスター発表	9:35-10:15	FelettiAlberto	Computational fluid dynamics analysis and correlation with intraoperative aneurysm features
10043	P2-4	ポスター発表	9:35-10:15	鈴木一郎	急性期に部分塞栓術、慢性期にクリッピング術を行った中大脳動脈大型破裂動脈瘤の1例
10044	O6-5	口演	16:28-16:35	大谷直樹	経上眼窩裂硬膜外前床突起切除にsuction decompression法を併用した傍鞍部内頚動脈瘤に対する治療戦略
10045	P5-2	ポスター発表	9:35-10:15	大井川秀聡	傍前床突起部内頚動脈瘤直達術における注意点とその実際
10046	P6-1	ポスター発表	9:35-10:15	飯星智史	血管内治療を行った出血発症両側椎骨動脈解離性動脈瘤2例の検討
10047	S2(2)-3	講演発表（シンポジウム）	14:20-14:30	大石英則	脳動脈瘤に対するフローダイバーター治療の最適化と標準化における問題点
10048	O3-1	口演	8:55-9:02	石田藤麿	脳動脈瘤外科的治療における数値流体力学(CFD)の役割
10049	O5-4	口演	16:21-16:28	西野繁樹	末梢性前大脳動脈瘤の外科治療
10050	P8-5	ポスター発表	9:35-10:15	小倉丈司	SEPによるSAH後shunt dependent hydrocephalusの鑑別,評価についての検討
10051	P9-2	ポスター発表	9:35-10:15	溝上康治	くも膜下出血後に急性閉塞を来した左椎骨動脈解離性脳動脈瘤の一例
10052	P7-3	ポスター発表	9:35-10:15	木村友亮	CTAによる脳動脈瘤クリッピング術後評価の工夫について
10053	O6-4	口演	16:21-16:28	定政信猛	内頚動脈傍前床突起部動脈瘤に対するoptimal treatment
10054	S2(2)-2	講演発表（シンポジウム）	14:10-14:20	松本康史	脳動脈瘤塞栓術の標準化と最適化
10056	P3-1	ポスター発表	9:35-10:15	青木孝親	中大脳動脈瘤に対してParallel clippingを行った2例
10057	P6-3	ポスター発表	9:35-10:15	井上悟志	Ruptured growing basilar artery dissecting aneurysmの1例　－IVRから17か月経過後follow up－
10058	O8-1	口演	16:49-16:56	山口浩司	後大脳動脈瘤に対するアプローチを意識した外科治療戦略
10059	P2-3	ポスター発表	9:35-10:15	山下圭一	7mm 以上、15mm未満の未破裂動脈瘤に対する開頭クリッピング術
10060	P1-4	ポスター発表	9:35-10:15	原口健一	A1確保の確実性から見た破裂前交通動脈瘤クリッピング術における安全なアプローチ
10061	P4-4	ポスター発表	9:35-10:15	大久保卓	片側下位脳神経麻痺症状にて発症し、健側より治療を行った両側頭蓋外内頚動脈瘤の一例
10062	O7-2	口演	16:42-16:49	野口慶	insula内側のmiddle cerebral artery aneurysm（Medial insula MCA AN）に対するクリッピングの治療成績
10063	P4-3	ポスター発表	9:35-10:15	吉金努	Klippel-Trenaunay-Weber症候群に発症した椎骨動脈巨大血栓化脳動脈瘤に対する外科手術の１例
10064	P1-2	ポスター発表	9:35-10:15	小笠原靖	くも膜下出血と脳梗塞を同時期に発症した前交通動脈に限局した解離と思われた一例
10065	P8-1	ポスター発表	9:35-10:15	松本昌泰	未破裂脳動脈瘤クリッピング術後にDOACとのヘパリンブリッジにより後出血をきたした1例
10066	S1-6	講演発表（シンポジウム）	11:10-11:20	江面正幸	塞栓術を第一選択とした脳動脈瘤治療－塞栓術でどこまでやれるか－
10067	S2(2)-1	講演発表（シンポジウム）	13:40-13:50	天神博志	10mm以下未破裂嚢状脳動脈瘤に対する安全かつ完全なclippingあるいはcoil塞栓術の選択基準
10068	P3-3	ポスター発表	9:35-10:15	山口泉	巨大血栓化中大脳動脈瘤の1例
10069	O1-4	口演	8:41-8:48	金丸和也	高齢者くも膜下出血治療の変遷
10070	O5-3	口演	16:14-16:21	西徹	架橋静脈構造を考慮した前交通動脈瘤へのアプローチ決定　~術前画像診断における静脈像評価の意義~
10071	O6-1	口演	16:00-16:07	勝野亮	内頚動脈瘤に対するanterior temporal approachの術式標準化
10072	P7-1	ポスター発表	9:35-10:15	大久保敦也	術前の破裂動脈瘤診断が困難であったnon-perimesencephalic SAHの4手術例
10073	O3-6	口演	9:30-9:37	橋本幸治	脳動脈瘤手術における内視鏡下フルオレセイン蛍光血管造影の有用性
10074	O6-3	口演	16:14-16:21	久我純弘	当院における内頚動脈傍床状突起部動脈瘤治療の変遷
10075	S1-4	講演発表（シンポジウム）	10:50-11:00	庄島正明	流体力学から考える脳動脈瘤治療のパラダイムシフト
10076	S4-5	講演発表（シンポジウム）	15:35-15:45	山根文孝	未破裂脳動脈瘤に対するHybrid 手術の現状
10077	P1-1	ポスター発表	9:35-10:15	吉村晋一	術中neckの損傷により生じた動脈瘤破裂に対して血行再建を用いて治療した1例
10078	O5-1	口演	16:00-16:07	豊田真吾	前交通動脈瘤コイル塞栓術の弱点を補綴するInterhemispheric approachの役割
10079	P7-4	ポスター発表	9:35-10:15	堀恵美子	未破裂脳動脈瘤clipping術の術前評価におけるMRI(SPACE)の有用性
10080	P5-4	ポスター発表	9:35-10:15	平山晃大	STA-MCA吻合術を併用し内頚動脈trappingを行った破裂 blister-like内頚動脈瘤の一例
10081	P2-2	ポスター発表	9:35-10:15	佐藤明善	当院における80歳以上の未破裂脳動脈瘤clippingの治療成績
10082	P1-3	ポスター発表	9:35-10:15	大塩恒太郎	Outflow occlusion は安全か？ A2 aneurysm の2例
10083	O2-1	口演	8:27-8:34	鈴木智	マウス脳動脈瘤モデルを用いた脳動脈瘤の発生率・破裂率の検討
10084	O6-6	口演	16:35-16:42	吉岡秀幸	前方および後方突出型内頚動脈血豆状脳動脈瘤に対する直達術
10085	O8-4	口演	17:10-17:17	榊原史啓	後下小脳動脈分岐部動脈瘤の手術成績
10086	O6-2	口演	16:07-16:14	新靖史	内頚動脈瘤手術に求められる術野展開と手技の検討
10087	O5-5	口演	16:28-16:35	師井淳太	破裂超小型前交通動脈瘤のクリッピングの問題点
10088	P5-6	ポスター発表	9:35-10:15	花川一郎	high flow bypass後動脈瘤再破裂を認めた、破裂内頚動脈瘤の１例
10089	P2-6	ポスター発表	9:35-10:15	金澤隆三郎	動脈瘤をバランスよく治療するために・・・Hybridな脳外科医の立場から
10090	O1-3	口演	8:34-8:41	篠山瑞也	後期高齢者のくも膜下出血における予後規定因子の検討
10091	O4-5	口演	9:23-9:30	甲斐康稔	当院における前脈絡叢動脈未破裂脳動脈瘤に対するコイル塞栓術の治療成績について
10092	S4-6	講演発表（シンポジウム）	15:45-15:55	岩朝光利	脳室内出血を伴う重症くも膜下出血症例における神経内視鏡術および破裂脳動脈瘤コイル塞栓術併用の治療成績
10093	P5-5	ポスター発表	9:35-10:15	白水秀樹	Blister-Like ruptured aneurysmに対しtrappingを行った2症例の検討
10094	P2-1	ポスター発表	9:35-10:15	保谷克巳	80歳以上の脳破裂動脈瘤患者のコイル塞栓術後の転帰
10095	P4-5	ポスター発表	9:35-10:15	冨田雄介	Minor head injuryによる内頚動脈解離の１例
10096	P5-3	ポスター発表	9:35-10:15	亦野文宏	Retrograde suction decompression using balloon catheter combined with STA-MCA bypass
10097	O2-2	口演	8:34-8:41	伏原豪司	未破裂脳動脈瘤術後痙攣発作の危険因子に関する検討
10098	O7-1	口演	16:35-16:42	久保田麻紗美	中大脳動脈瘤に対する我々のクリップワークの特徴について
10099	P9-3	ポスター発表	9:35-10:15	竹内昌孝	破裂PICA involved aneurysmに対する血管内治療の2例
10100	ES-11	イブニングセミナー	19:50-20:00	大里俊明	「手さばき」からの脳動脈瘤頚部クリッピング術上達への道
10101	ES-9	イブニングセミナー	19:30-19:40	水成隆之	今の時代だからこそ強調したい開頭による前方循環脳動脈瘤手術の注意点
10102	P6-2	ポスター発表	9:35-10:15	泉孝嗣	症候性の未破裂椎骨動脈瘤に対してstent-assisted coilingが有効であった2例
10103	P8-3	ポスター発表	9:35-10:15	都築伸介	内頚動脈遠位部非分岐部嚢状動脈瘤の１例
10104	P1-5	ポスター発表	9:35-10:15	横矢重臣	pilot clipの有用性と危険性
10105	P8-4	ポスター発表	9:35-10:15	竹原誠也	破裂脳動脈瘤開頭クリッピング術後の血管系の定期的評価一経験した再発例一
10106	O8-6	口演	17:24-17:31	辻篤司	後下小脳動脈血栓化巨大動脈瘤の外科的治療
10107	P1-6	ポスター発表	9:35-10:15	岡英輝	lateral supraorbital approachのmerit,とdemerit
10108	ES-7	イブニングセミナー	19:10-19:20	野田公寿茂	当院におけるAneurysm surgeonの育成　　手術の基本型を学ぶ　＜若手医師の立場から＞
10109	S1-1	講演発表（シンポジウム）	10:15-10:30	青木友浩	脳動脈瘤治療のパラダイムシフト経過観察から薬物治療へ、形態的診断から質的診断へ
10110	ES-8	イブニングセミナー	19:20-19:30	里見淳一郎	脳動脈瘤治療おけるHybrid surgeonの養成
10111	ES-6	イブニングセミナー	19:00-19:10	木村尚人	地方中核病院における脳動脈瘤治療
10112	S1-2	講演発表（シンポジウム）	10:30-10:40	岡田靖	未破裂脳動脈瘤VS非破裂脳動脈瘤 内科医の立場から
10113	O3-8	口演	9:44-9:51	菅田真生	Pterional keyhole approachを標準法とする脳動脈瘤直達術の治療成績
10114	S2(1)-2	講演発表（シンポジウム）	13:50-14:00	原貴行	当院における脳動脈瘤クリッピング術の標準化と最適化
10115	S2(1)-3	講演発表（シンポジウム）	14:00-14:10	高木康志	脳動脈瘤clipping術の標準化と最適化
10116	ES-5	イブニングセミナー	18:50-19:00	和田　健太郎	標準的な治療ができる脳血管外科医とは？-杉田式教育を踏まえて-
10117	S1-3	講演発表（シンポジウム）	10:40-10:50	平野照之	未＜非＞破裂脳動脈瘤への包括的内科治療
10118	S2(1)-1	講演発表（シンポジウム）	13:30-13:40	濱野栄佳	未破裂頭蓋内脳動脈瘤に対する治療適応の現状
10119	S4-3	講演発表（シンポジウム）	15:15-15:25	森本将史	Hybrid戦略を同一術者で行う診療体制下での現状と課題
10120	S4-2	講演発表（シンポジウム）	15:05-15:15	森岡基浩	脳動脈瘤に対するhybrid 治療一conceptのhybrid化へ
10121	S4-1	講演発表（シンポジウム）	14:55-15:05	根本繁	脳動脈瘤のhybrid治療：開頭術と血管内治療は共存できるか!
10122	S4-4	講演発表（シンポジウム）	15:25-15:35	高橋淳	脳動脈瘤複合治療—Hybrid ORで何ができるか、何をすべきか—
10123	P3-6	ポスター発表	9:35-10:15	白川学	バイパス併用トラッピング術にて治療を行った中大脳動脈紡錘型再発瘤の1例
10124	O4-3	口演	9:09-9:16	長谷部朗子	根治困難な破裂脳動脈瘤に対する意図的段階的脳血管内治療
10125	O3-7	口演	9:37-9:44	中原一郎	非出血発症椎骨動脈紡錘状動脈瘤の治療：stent skewer method
10126	ES-2	イブニングセミナー	18:20-18:30	柴田碧人	脳血管外科レジデント『15年後の不安』『視える実践教育を』
10127	ES-3	イブニングセミナー	18:30-18:40	堀尾欣伸	脳血管外科を目指す後期研修医の立場から
10128	O6-7	口演	16:42-16:49	吉川雄一郎	当施設における破裂内頚動脈前壁血豆状動脈瘤に対する急性期内頚動脈trapping・high-flow bypass術
10129	ES-10	イブニングセミナー	19:40-19:50	瀧澤克己	脳動脈瘤術者となるために（指導医の立場から）—上山博康先生からの学びとその伝承—